

■そこびきあみぎよぎょう せんもんきゅう がっかしけんもんだい こうひょうよう

1. () そこびきあみぎよぎょうには いっそうびきと にそうびきが ある。
2. () そこびきあみぎよせんの ほとんどは 300とん いじょう である。
3. () あみを ふねの ともから ひきあげる ふねには すりつぷうえい がある。
4. () そこびきあみの ろーぷを まきあげる きかいを とろーるういんち という。
5. () どうあみの りょうがわに さかなを あつめるための そであみが ついている。
6. () そであみの あみめは どうあみよりも ちいさい。
7. () そであみの うえには いわ(おもり)が ついている。
8. () あみの くちを ひろげるために つかう おもい いたを おったーぼーど という。
9. () れーだーを つかって かいていの ようすを しらべる。
10. () そこびきあみ ぎよぎょうは 600mより あさい ところで あみを ひかない。
11. () かけまわしとは おったーぼーどを つかい 1せきで あみを ひく。
12. () いたびきでは おったーぼーどを かたほうずつ うみに 入れる。
13. () 2そうびきの ふねは それぞれ おなじ かたちの あみを つ

んでおり、 そのあみを こうたいで つかう。

14. () 2そうびきでは あみを 入れたのち、 ぜんそくりよくで せんを はしらせる。
15. () さかなの しゅるいや おおきさに よって ねだんが ちがうため、 まちがえないように せんべつする。
16. () きだいは まだいよりも ちいさい。
17. () まわっている ういんちの ちかくは きけん である。
18. () つよく はっている わいやーや ろーふの ちかくは きけん である。